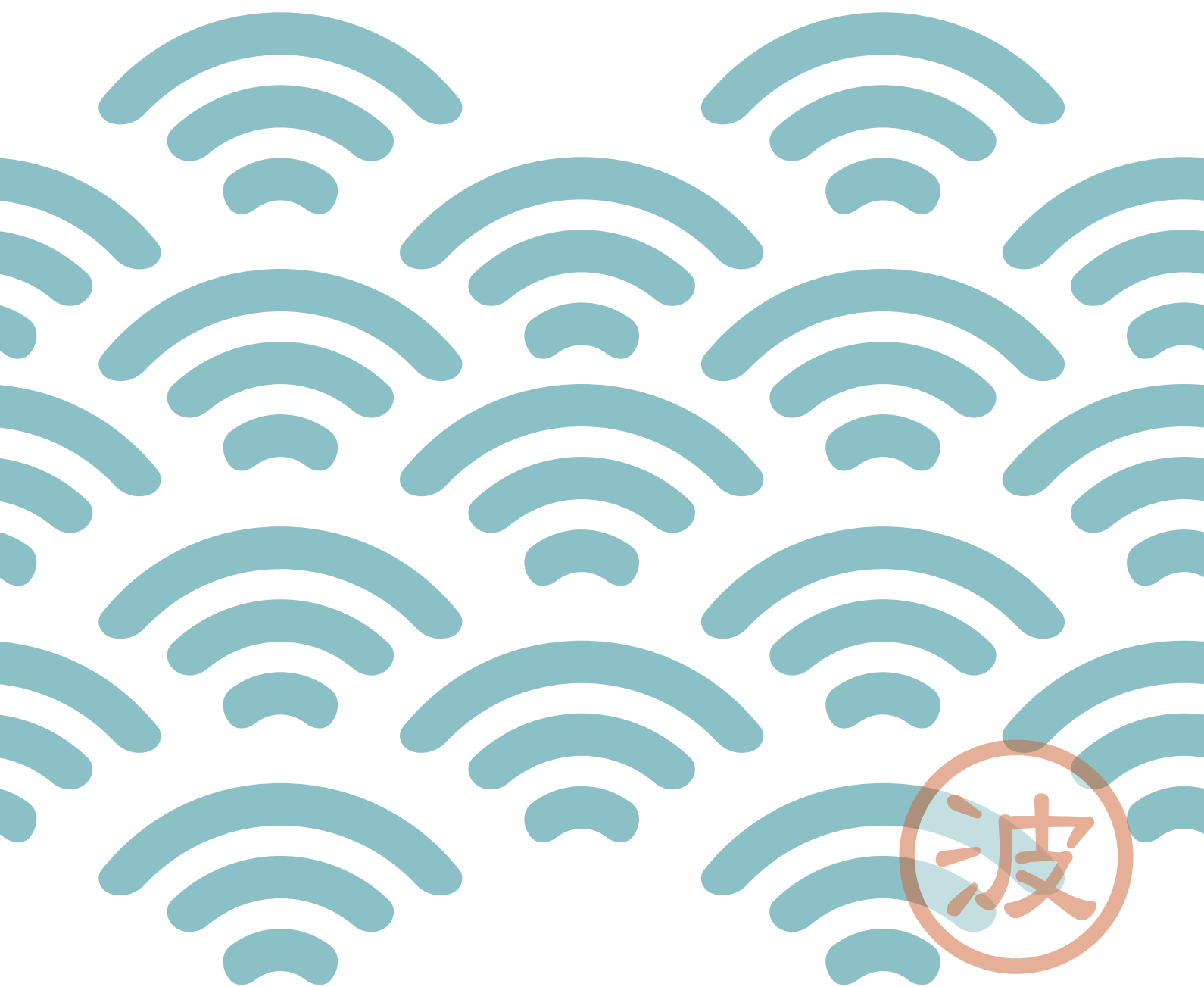


地域通貨「なみなみ」とは・・・



地域通貨「なみなみ」とは・・・

地域通貨「なみなみ」は、人と人がつながり、その輪を大きく広げ、みんなが楽しく、いきいきと暮らせる場をつくるための方法です。

日頃感じている「してほしいこと、あったらいいな」や「自分ができること、好きなこと」などをリストにまとめ、お互いにできることを提供し協力し合います。

日々の生活でも、人にお世話になったり何かしてもらったときにお礼をするように、お金や品物のかわりに、「なみなみ」で感謝やお礼の気持ちにかえることができます。

「なみなみ」では物々交換のように何かを二人で交換しあうのではなく、たとえば、AさんがBさんに買い物のお手伝いを頼む、BさんはCさんに家の整理の手伝いを頼む、CさんはAさんに洋服をつくってもらおう…というように、自分ができることをできるときに、必要とする相手に提供し合います。通常のお金のやり取りとは違って、「なみなみ」が人の間を廻りながら互いの理解、信頼を深め広めながら関係を育んでいくのです。

参加するのに特別な資格や専門知識は必要ありません。皆さんのこれまでの経験や知識、技術などはすべて、必ず誰かの役に立てることができます。また、ひとりであれこれ考えるよりも、人と触れ合うことで自分ができること、したいことが見えてくることもあります。人との繋がりを大切に思う気持ちだけが「なみなみ」に必要な要素です。

様々な年齢、立場の人たちが「なみなみ」の交換を通して、互いにつながり触れ合えば、そこから新たなエネルギーが生まれることもあるでしょう。自分ひとりではどうにもならないと思っていたことが簡単に解決したり、自分のアイデアがさらに広がり、実際に形にしていくことができるかもしれません。

また、困ったときに助け合い、支え合うことができる、温もりのある生活の基盤をつくっていければいいなと思っています。誰もが自分が持っている力を発揮し、互いに活かし合い、広がっていく、そんな「のびやかな暮らしの手段」として、この地域通貨「なみなみ」を使ってみてください。

「なみなみ」は、波のように「寄せては返す助け合い」が繰り返され、互いの波が重なりあって増幅し、大きなうねりとなって遠くの人にもまで届いていくことを願って名付けました。

地域通貨「なみなみ」がこの地域に無限のエネルギーを生み出すことをイメージしています。



地域通貨「なみなみ」 利用の手引き

その一 地域通貨「なみなみ」の活動地域

なみなみ地域とよぶ葉山、逗子、横須賀、鎌倉での活動を基本とします。他の地域にお住まいの方でも参加できますが、なみなみ地域に根ざして活動できるようにしてください。

その二 地域通貨の方式について

地域通貨にはいろいろなスタイルがありますが、「なみなみ」は通帳型で、貨幣型のように紙幣を印刷して使うのではなく、自分と相手の通帳にそれぞれに交換の内容を書き込んで使います。通帳の名称は「なみなみ通帳」、通貨単位は「なみ」としています。

通帳型を選んだのは、「なみなみ」では使用目的を「助け合い」や「人とのつながり」に重きを置いているためです。貨幣型は、誰でも使え、簡単で便利なのですが、それ自体が単なる「お金」として使うことができるため、繋がりという点では希薄になりがちです。それに対して通帳型は、貨幣型ではできないマイナスも可能なので、「なみ」がなくても必要なことを受け取ることもできます。書き込みをするのは面倒かもしれませんが、誰とどんな交換をしたのかが履歴に残るところも人との繋がりを思い出させてくれます。

その三 「できること・してほしいことリスト」について

参加にあたり、ご自身の「できること・してほしいことリスト」（以下「で・しリスト」とする）を作成していただきます。これをもとにお互いができることを交換し合います。

ご自身のできること、好きなこと、得意なことなど、なんでも結構ですから書いてください。子守り、草刈り、車での送迎、宿泊、犬の散歩、イラスト、話し相手、家事手伝い、野菜やお米、手づくりケーキやパン、草木染め、アロマテラピー、ヨガ・・・なんでも OK です。どんな些細なことでもそれを必要としている人がいるかもしれません。

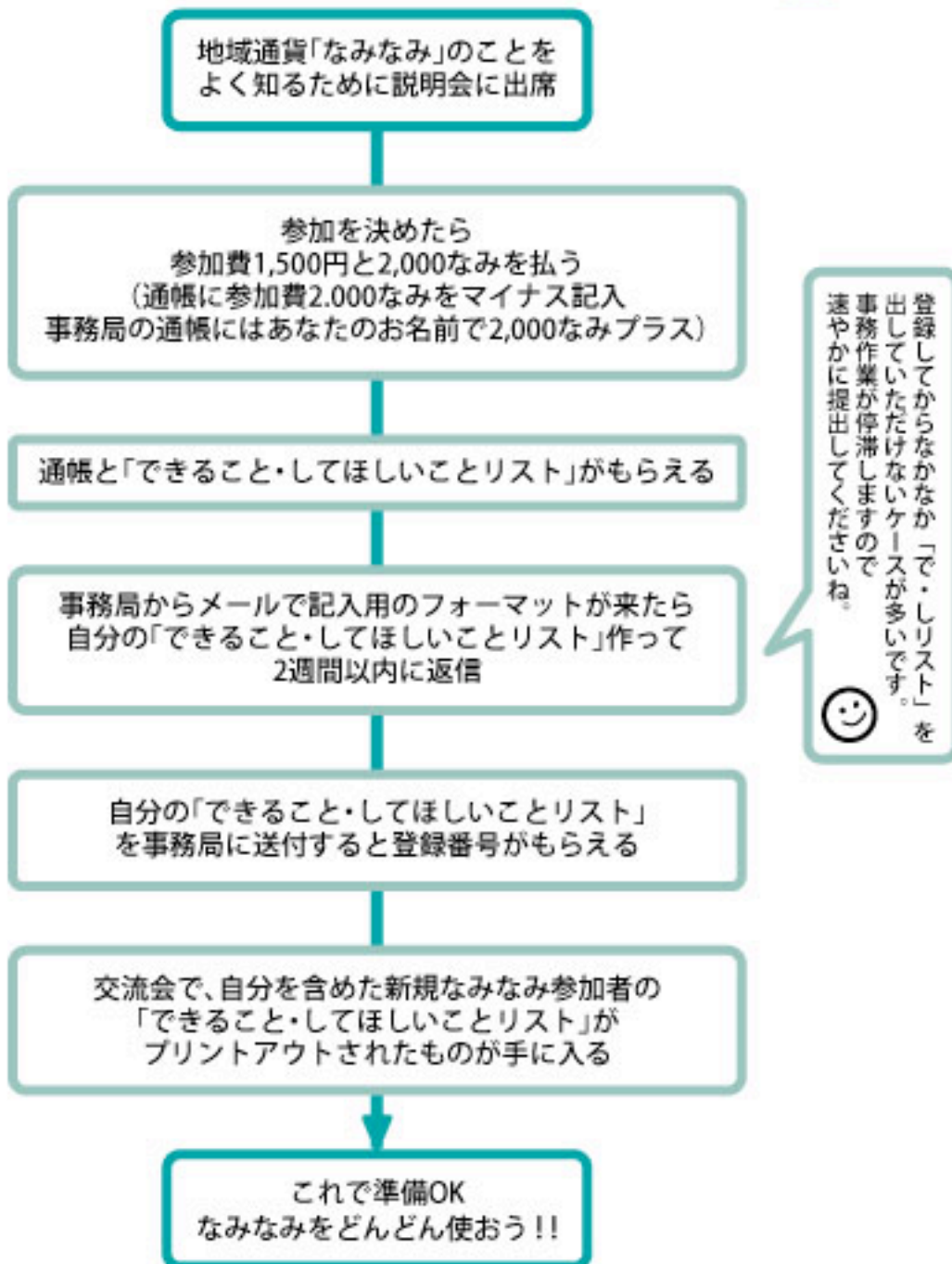
同時に、してほしいこと、ほしいもの、してみたいこと、興味のあることもリストに書いてください。あまり堅苦しく考えずに、日頃こんなことをやってくれる人がいればいいなと思っていることや、これなら少しぐらい人にもしてあげられる、こんなことをしてみたい、ということなどを気軽に書いてください。

で・しリストの提出順に事務局で登録番号を決めてお知らせします。交換を行った時に相手の通帳に書き込む番号となり、基本的に番号がないと交換はできません。

提出された「で・しリスト」は4月と10月の年2回、皆さんの状況にあわせて追加や削除などの変更ができます。急ぎで変更が必要な場合や一時的な必要がある場合は、参加者専用の「なみなみメーリングリスト」をご活用ください。「で・しリスト」には書かれていなくても、急に必要になったことをしてくれる人や物を募集したり、逆に新たにできるようになったことや余剰になったものの提供など、その都度連絡したりすることができます。

注：「で・しリスト」は個人情報です。「なみなみ」参加者内でのみお使いください。「で・しリスト」やその掲載情報を他者に提供したり、リストを譲渡したりしないでください。

地域通貨なみなみの参加登録の手順



その四 説明会について

「なみなみ」では、互いに顔が見える関係を大事にしたいと考えています。参加を希望される方は、まずは必要に応じて行っている説明会にお越しください。説明を受けて十分納得し、疑問のない状態で参加してください。参加すると決めた方には必要な書類をお渡しするとともに、「で・しリスト」もご覧になれます。そのときに参加費をお支払いいただくと通帳と「で・しリスト」もお渡しします。開催予定は tt-hayama のメール、なみなみメール、ブログでお知らせします。入りたいというお知り合いに教えてあげてください。

その五 参加費について

4月1日から3月31日までの年間参加費は1,500円+2,000なみです。通帳制作費、リストコピー費、郵送費、事務所経費などに充てます。1,500円は参加申し込み時にお支払いいただき、2,000なみはお渡しする通帳にマイナス記入させていただきます。

年度の途中で参加した場合も、年間参加費全額をお支払いいただきます。参加の時期に関係なく、全員分の「で・しリスト」や通帳をお渡ししますので、その実費や経費に充当するためです。

その六 登録について

生計を共にしている家族、パートナーは、個別に通帳を持つことも、一括してひとつの通帳を使うことも可能です。お子様は基本的に親との一括登録とし、親の判断のもとで「なみなみ」を使用してください。この場合、通帳および「で・しリスト」はひとつになり、その中で各人のお名前別にできることなどを書いてください。もちろん家族であっても各人別々に登録し、個人の「で・しリスト」を作成することもできます。

現段階では、お店や企業、団体の参加はできません。個人と個人の交換のみになります。ただし、お店などで、そこに関係する個人がご自身の通帳を使って販売やサービスなどを行うことは可能です。今後はお店や団体でも参加できるような仕組みを考えていきたいと思っています。

その七 交流会について

交流会は参加者が実際に顔を合わせて交流できる場です。参加されていない方でも交流会にお越しいただけますので、交流会で「なみなみ」が実際に使われているのを体験してみてください。開催予定は tt-hayama のメール、なみなみメール、ブログでお知らせします。

登録後も繰り返し交流会に参加して、多くの方と触れ合っていきましょう。実際に顔をあわせると「で・しリスト」の文字だけではわからなかったことがわかることもあります。お願いしたいことがあるときも、できることをしたいときも、相手の顔を知っていれば安心して、声を掛けやすくなります。また他の方の利用体験などを聞くことも、「なみなみ」を使いやすくするきっかけになるかもしれません。交流会を活用して、人とのつながりを広げていきましょう。

そのほか、もっとこうしたら「なみなみ」は使いやすくなる、おもしろくなるという提案や意見もぜひお聞かせください。みなさんで「なみなみ」をよりよいものにしていきましょう。

その八 なみなみメーリングリストについて

登録者専用の「なみなみメーリングリスト」は交換に関するお知らせなどにご活用ください。

「で・しリスト」になくても、こういう人を探している、こういうものが必要になった、今こんなものが余っている、などの情報をその都度お知らせください。イベント・販売などのお知らせ

は一部でも「なみ」が使えるものであれば OK です。また、他の方の参考になるような交換の経験談も歓迎です。そのほか、気がついた疑問点や改善点なども遠慮なく書いてください。ただし、個人のあいさつや他の人の参考にならないようなやり取りはメーリングリストに流さず個人宛のメールでお願いします。また、このメーリングリストで得た個人情報は、絶対に転送しないようにしてください。

その九 通帳の使い方

- 1 歩目 交換したい相手と交換内容や額などお互いに必要なことを話し合い、合意したら GO。
- 2 歩目 交換終了後に、両者は自分の通帳に日付と交換内容、料金と残高を書き込みます。なみを払う人の通帳にはマイナス欄になみ額を、なみを受け取る人の通帳にはプラス欄になみ額を記入します。
- 3 歩目 記載内容を互いにチェックし、自分のサインと登録番号を相手の通帳に書き込んで終了となります。

* 事情により相手と直接通帳のやりとりができない場合、合意の上、他のメンバーが本人が代筆することも可能です。

* 料金は「なみ」のみでも、「なみ」+「円（現金）」でも OK です。交換相手との話し合いで決めてください。レート基準は 1 なみ=1 円とします。

なみなみ浜子さんの場合

naminami		なみなみ 浜子						
日付	交換の内容	+	-	残高	¥	サイン	登録番号	*
10/30	事務局 登録		-1,000なみ	-1,000なみ		夏樹		
11/12	庭掃除		-2,000なみ	-3,000なみ		かつお	13	助かった。
11/15	子守り	+1,000なみ		-2,000なみ		さざえ	46	楽しかった。
11/23	送り迎え	+500なみ		-1,500なみ	¥500	わかめ	29	
11/28	猫の世話	+1,000なみ		-500なみ		海山	31	

- ・最初に登録費として-1,000 なみが引かれている。
- ・登録番号 13 番のかつおさんに庭掃除をしてもらって 2,000 なみ払い残高が-3,000 なみ。
- ・登録番号 46 番のさざえさんに子守りをして 1,000 なみもらって残高が -2,000 なみ。
- ・登録番号 29 番のわかめちゃんに送り迎えをしてあげて 500 なみと 500 円をもらい残高が -1,500 なみ。
- ・登録番号 31 番の海山さんの猫の世話をして 1,000 なみもらって現在残高が -500 なみ。

「なみ」の残高は、プラスもマイナスも 10 万なみを目安に、これを超えないように心がけてください。家族で一括登録している方は、家族全員の累計残高が 10 万なみを超えないようにしてください。これは、助け合いのバランスをとっていくことが、「なみなみ」の趣旨だからです。

プラスが多すぎるときは、誰かにサービスを依頼して貯まった「なみ」を使い、マイナスが多すぎるときは、誰かにしてあげられることを探して「なみ」を増やしてバランスを図りましょう。こうして助け合いが連鎖していくように、プラスにもマイナスにも大きく傾きすぎないようにしてください。

10 万なみはあくまでも目安で、事務局は残高など通帳の内容に関与したり、個人の通帳をチェックすることはありません。ご自分で残高を管理して下さるようお願いいたします。

その十 更新について

参加を継続する場合は、毎年 1 月末までに次年度（4 月 1 日から 3 月 31 日まで）の参加費を交流会にご持参いただくか、指定口座にお振り込みください。あわせて、ご自身の通帳のマイナス欄に 2,000 なみと書き込み、残高から 2,000 なみをマイナスしてください。

その十一 退会について

諸事情により退会される場合は、事前に事務局にその旨をお知らせいただき、退会までに通帳の残高をできるだけゼロに近づけるように務めてください。

なお、お手持ちの「で・しリスト」は退会日までに事務局に返却ください。

期の途中で退会されても、参加費の返却はできませんのでご了承ください。

■ おねがい ■

■地域通貨「なみなみ」に参加を希望される方は、「なみなみ」の趣旨を充分にご理解の上、ご登録ください。交換の際に生じたトラブルに対して、事務局は責任を一切負いかねますので、皆さんでトラブルを発生させないように心がけてください。もし万一トラブルが発生した場合でも、互いを尊重しあい解決の道を見つけるよう努めてください。

■「で・しリスト」は個人情報です。「なみなみ」参加者内でのみお使いください。「で・しリスト」やその掲載情報を他者に提供したり、リストを譲渡したりしないでください。

■メールリストで得た個人情報を他者に転送しないでください。

*その他どんなことでも疑問や質問は、ご遠慮なくお問い合わせください。

トランジション葉山
地域通貨なみなみ事務局（大宮夏樹）
Tel：046-876-4322
Mail：staff.naminami@gmail.com
なみなみブログ：<http://ttnaminami.blog3.fc2.com/>